

## 二、一色範氏軍勢催促状写

### 解説

建武四年（一三三七）二月、九州に於ける南朝方の中心的武将であった菊池武重が寺尾野城に挙兵。これに対し、初代九州探題として九州に於ける北朝方の中心的武将であった一色範氏が、同年三月、大友の一族である野津大炊助太郎に出兵を促したのが本文書である。結局、一色範氏の軍勢は同年四月、益城郡犬塚原で菊池武重の軍勢と衝突し、大敗を喫することになる。